

狭山台小だより

平成30年9月21日(金) 臨時号

狭山市立狭山台小学校 LLO4-2958-6792

本校児童の学力・体力の現状と課題(各種調査の結果から)

校長 中島 敏也

本年度の全国及び埼玉県の学力・学習状況調査及び新体力テストの結果がまとまりましたので、調査 結果に表れた本校児童の学力・体力の現状をお伝えします。

調査結果は学力や体力の一端でありますが、その概要についてお知らせすることにより、児童の現状と課題を共有して学校と家庭とが協力して子供たちの学力や体力を伸ばしていきたいと考えます。御理解、御協力をお願いいたします。

《平成30年度「埼玉県学力・学習状況調査」の結果概要》※個人の結果は1学期末に配付済みです。

実施期日:平成30年4月12日 実施学年:第4、5、6学年

実施教科等:国語、算数、質問紙調査

この調査は、児童一人一人の学力や学習の状況を把握するとともに、学力の伸びを把握できるようになっています。小学校4年生から中学校3年生までの学力を12のレベルに分割し、さらに各レベルを3分割し上からA,B,Cとしています。すなわち36の段階(1-C~12-A)で児童一人一人や学校全体の学力のレベルを表しています。学年が上がったらレベルが上がるとは限りません。下がることもありますし、前年度と同じレベルということもあります。本校の各学年の学力レベルと、5年生と6年生の昨年度からの伸びの状況は以下のとおりです。

各学年・教科ごとのレベルと昨年度からの伸び(平均)

【4年生】

【5年生】

	国語	算数	国語			算数		
	H30 小 4	H30 小 4	H29 小 4	H30 小 5	伸び	H29 小 4	H30 小 5	伸び
狭山台小	6 – C	5 – B	5 — A =	> 6 − в	2	4 − A ■	⇒ 5 − A	3
狭山市	6 – C	5 – B	5 — A	6 – B	2	5 — C	6 – C	3
埼玉県	6 – C	5 — B	6 – C	6 – A	2	5 – B	6 – C	2

【6年生】

	国語				算数			
	H28 小 4	H29 小 5	H30 小 6	伸び	H28 小 4	H29 小 5	H30 小 6	伸び
狭山台小	6 – C	6 – A =	⇒ 7 − C	1	5 — A	5 — A =	> 6 − A	3
狭山市	6 – C	6 – A	7 — C	1	5 — A	6 – C	6 – A	2
埼玉県	6 – C	6 — A	7 — B	2	5 – B	6 – C	6 – A	2

「規律ある態度」80%達成項目数(児童が「よくできる」「だいたいできる」と回答した割合)

第4学年 11/12(12項目中11項目達成)

ぬいだはき物のかかとをそろえる=78.2%

第5学年 10/12(12項目中10項目達成)

相手の顔を見てあいさつする=72.4%、話をしっかり聞き発表する=75.0%

第6学年 12/12(12項目中12項目達成)

《平成30年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要》※個人の結果は個人面談で配付予定です。

実施期日:平成30年4月17日 実施学年:第6学年

実施教科等:国語A、国語B、算数A、算数B、理科、質問紙調査

【国語、算数、理科の平均正答率(%)】

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
	(主として知識)	(主として活用)	(主に知識として)	(主として活用)	
狭山台小	7 2	5 3	6 3	5 0	6 1
埼玉県	7 1	5 4	6 2	5 0	5 9
全国	70.9	5 4 . 8	63.7	5 1 . 7	60.4

全般に全国・県とほぼ同じレベルです。国語・算数については「主として『活用』に関する問題」 の正答率が全国平均をやや下回っています。知識・技能等を活用する力や問題解決力などを高める 指導の在り方を今後も研究・実践してまいります。

《児童質問紙調査(全国及び県)》

県調査の「勉強する理由」について「勉強することが楽しい、すきだから」に「当てはまる」と回答した児童の割合が、調査したすべての学年で県や全国の平均を10ポイント以上、上回っています。「学校の友達は自分のよいところを認めてくれましたか」にも多くの児童が肯定的な回答をしています。(6年生では97.5%)全国調査の「自分には、よいところがあると思いますか」に「当てはまる」と回答した6年生児童の割合は68.4%(全国平均41.2%)となっています。このような結果から、友達と仲良くするとともに、楽しく自信をもって生活や学習に取り組んでいる児童が多いことがうかがえます。

《平成30年度新体力テスト》※個人の記録は「けんこうカード」の最終ページに記入してあります。 1 学期に8項目(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50m 走・幅跳び・ボール投げ) についてテストしました。各学年男女別の平均記録で県平均を上回っている項目数は、次の通りです。 握力:1/12 上体おこし:1/12 長座体前屈:8/12 反復横跳び:1/12 シャトルラン:2/12 50m走:4/12 幅跳び:6/12 ボール投げ:2/12 狭山台小学校の課題は、筋力、敏捷性、持久力、走力、跳力、投力です。走力を中心に体力全般の向上に努めてまいります。

新体力テストの総合評価で上位2ランク(A、B)の児童の割合の県目標値・・・50% 狭山台小学校・・・48.5%(県の目標値-1.5%)昨年54.4%

※個人の記録と全国平均値との比較や次年度に向けての目標値等については、個人あてのプリント「あなたの体力プロフィールを知ろう」を 2 学期末に「けんこうカード」に貼付して配付する予定ですので、御確認ください。

調査結果を踏まえた今後の取り組み

全国及び県の学力・学習状況調査の結果から正答率や学力レベルを見ると、一部平均より少し低いところもありますが、本校の児童は、平均すると全国や県とほぼ同程度の学力を持っていると言えます。児童質問紙調査の結果では、楽しく学習に取り組んでいる児童の割合が、全国や県よりも10ポイント以上高く、学習に対し意欲的に取り組んでいることがわかります。児童が主体的に学びながら、知識・技能の活用力や問題解決力を高められるよう、今後も指導方法の改善を図ってまいります。ご家庭では、家庭学習の習慣化や「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとする規則正しい生活について、引き続き御協力をお願いいたします。

体力面では、昨年度に引き続き低下傾向にありますので、運動する環境を整えたり課題に応 じた新たな取り組みを検討したりするとともに、体育授業の充実に今後も努めてまいります。